

★ここからは、形容詞・副詞の原級、比較級、最上級、それぞれの使い方を見ていきましょう。

① 原級

●いわゆる普通の文の時。

Yuki is pretty. ユキはかわいい。 Nana is young. ナナは若い。

This book is new. この本は新しい。 This picture is beautiful. この絵は美しい。

Takuya plays the guitar well. タクヤは上手にギターを弾く。

別に他の何とも比べていない、「普通の文」です。

こういう文の時は、形容詞・副詞は原級の形で使いますね。

● as ... as ~ 「~と同じくらい...」という表現の時。

この表現を用いた文では、形容詞・副詞は必ず原級で使われます。

Yuki is as pretty as I. ユキは私と同じくらいかわいい。

Nana is as young as he. ナナは彼と同じくらい若い。

This book is as new as mine. この本は私の(本)と同じくらい新しい。

This picture is as beautiful as that one. この絵(写真)はあの絵(写真)と同じくらい美しい。

Takuya plays the guitar as well as you. タクヤはあなたと同じくらい上手にギターを弾く。

この表現に not や don't (doesn't, didn't)が入って否定文になることもあるよ。

not as ... as ~ 「~ほど...ではない」という表現も一緒に覚えておこう(^o^)/

★次の英文をそれぞれ和訳してみてね。

Yuki is not as pretty as I. (ユキは私ほどかわいくない。)

Nana is not as young as he. (ナナは彼ほど若くない。)

This book is not as new as mine. (この本は私の(本)ほど新しくない。)

This picture is not as beautiful as that one. (この絵(写真)はあの絵(写真)ほど美しくない。)

Takuya doesn't play the guitar as well as you. (タクヤはあなたほど上手にギターを弾かない。)

☆「ユキは私と同じくらいかわいくない」等としないようにね！否定文になると「~と同じくらい」という意味ではなくなるよ(^o^)/

② 比較級

● 「~より...だ」という表現の時。

「~より」は **than** (ザン) という語で表します。

文の中に than が使われていたら、形容詞・副詞は必ず比較級！

Yuki is prettier than I. ユキは私よりかわいい。 Nana is younger than he. ナナは彼より若い。

This book is newer than mine. この本は私の(本)より新しい。

This picture is more beautiful than that one. この絵(写真)はあの絵(写真)より美しい。

Takuya plays the guitar better than any other boy. タクヤは他のどの少年より上手にギターを弾く。

● 「(〇〇と□□で)どちらが...ですか?」という表現の時。

Who is younger, Yuki or Takuya? ユキとタクヤではどちらが若いですか?

Which is more difficult, this book or that one? この本とあの本ではどちらが難しいですか?

Which do you like better, dogs or cats? あなたは犬と猫ではどちらが好きですか?